





濃度計量証明書

No. 14-10W072
H26-C502-003

平成26年10月24日

士別市長 牧野 勇司 殿

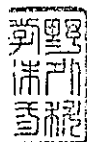
業務名	平成26年度 一般廃棄物最終処分場水質調査業務
依頼者名	交付先に同じ
試料名	地下水・放流水・原水
試料採取 機関	当社採取試料 (H26.9.11)

野 外 科 学 株 式 
 住所及び事業所の所在地
 〒065-0043
 札幌市東区苗穂町12丁目2番39号
 TEL (011) 751-5151
 FAX (011) 741-4797
 計量証明事業
 北海道知事登録 第607号
 環境計量士
 第環6350号 高岡 

御依頼をいただきました試料について、下記のとおり
 計量の結果を証明いたします。

記

計量の対象物質名	別紙記載のとおり
計量の方法	別紙記載のとおり
計量の結果	別紙記載のとおり

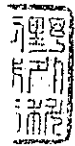


水質調査結果一覧表

分析項目	採水地点		水質分析方法	出典	定量下限値
	地下水 上流	地下水 下流			
採水年月日	平成26年9月11日				
採水時刻	13:20~13:30				
天候	曇				
気温 (°C)	14.5	15.3			
水温 (°C)	6.0	10.4			
透視度 (cm)	30<				
外観	無色				
臭気	無臭				
アルキル水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	ガスクロマトグラフ (ECD) 法	昭和46年環告59号、付表2	0.0005
総水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	還元気化原子吸光法	昭和46年環告59号、付表1	0.0005
カドミウム (mg/L)	<0.001	<0.001	ICP質量分析法	JIS K 0102, 55.4	0.001
鉛 (mg/L)	<0.005	<0.005	ICP質量分析法	JIS K 0102, 54.4	0.005
六価クロム (mg/L)	<0.005	<0.005	ICP質量分析法	JIS K 0102, 65.2.5	0.005
砒素 (mg/L)	<0.005	<0.005	ICP質量分析法	JIS K 0102, 61.4	0.005
全シアン (mg/L)	<0.1	<0.1	4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン発色CFA法	JIS K 0102, 38.1.2 38.5 JIS K 0170, 9-7.3.5	0.1
ポリ塩化ビフェニル (mg/L)	<0.0005	<0.0005	ガスクロマトグラフ (ECD) 法	昭和46年環告59号、付表3	0.0005
トリクロロエチレン (mg/L)	<0.002	<0.002	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.002
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.0005	<0.0005	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.0005
ジクロロメタン (mg/L)	<0.002	<0.002	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.002
四塩化炭素 (mg/L)	<0.0002	<0.0002	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.0002
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.0004	<0.0004	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.0004
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.01	<0.01	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.01
1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.008	<0.008	-	-	-
・シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.004	<0.004	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.004
・トランス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.004	<0.004	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.004
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.001	<0.001	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.001
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0006	<0.0006	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.0006
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.0002
チウラム (mg/L)	<0.0006	<0.0006	固相抽出高速液体クロマトグラフ (UV) 法	昭和46年環告59号、付表4	0.0006
シマジン (mg/L)	<0.0003	<0.0003	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	昭和46年環告59号、付表5	0.0003
チオベンカルブ (mg/L)	<0.002	<0.002	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	昭和46年環告59号、付表5	0.002
ベンゼン (mg/L)	<0.001	<0.001	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.001
セレン (mg/L)	<0.002	<0.002	ICP質量分析法	JIS K 0102, 67.4	0.002
1,4-ジオキサン (mg/L)	<0.005	<0.005	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	昭和46年環告59号、付表7	0.005
塩化ビニルモノマー (mg/L)	<0.0002	<0.0002	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	平成9年環告10号、付表	0.0002
過マンガン酸カリウム消費量 (mg/L)	2.6	2.1	滴定法	上水試験方法 VI-1.17.2	0.2

注1) : 採水時の状況は、計量法第107条の計量対象外項目。

注2) : 1,2-ジクロロエチレンは、シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレンの合計量。



水質調査結果一覧表

分析項目	採水地点	採水地点		水質分析方法	出典	定量下限値
		原水	放流水			
採水年月日		平成26年9月11日	平成26年9月11日			
採水時刻		14:20~14:30	14:05~14:10			
天候		曇	曇			
気温 (室温)	(°C)	(20.5)	17.1			
水温	(°C)	11.2	15.0			
透視度	(cm)	12	30<			
外観		淡褐色濁	淡黄色			
臭気		金気臭	無臭			
アルキル水銀化合物	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	ガスクロマトグラフ (ECD) 法	昭和46年環告59号、付表2	0.0005
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	還元気化原子吸光法	昭和46年環告59号、付表1	0.0005
カドミウム及びその化合物	(mg/L)	<0.001	<0.001	ICP質量分析法	JIS K 0102, 55.4	0.001
鉛及びその化合物	(mg/L)	<0.005	<0.005	ICP質量分析法	JIS K 0102, 54.4	0.005
有機燐化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	ガスクロマトグラフ (FPD) 法	昭和49年環告64号、付表1	0.1
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.005	<0.005	ICP質量分析法	JIS K 0102, 65.2.5	0.005
砒素及びその化合物	(mg/L)	<0.005	<0.005	ICP質量分析法	JIS K 0102, 61.4	0.005
シアン化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	4-ピリジンカルボン酸- ピラゾロン発色CFA法	JIS K 0102, 38.1.2 38.5 JIS K 0170, 9-7.3.5	0.1
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	ガスクロマトグラフ (ECD) 法	昭和46年環告59号、付表3	0.0005
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.002
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.0005
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.002
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.0002
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.0004
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	<0.01	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.01
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.004
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.001	<0.001	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.001
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.0006
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.0002
チウラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	固相抽出高速液体クロマトグラフ (UV) 法	昭和46年環告59号、付表4	0.0006
シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	昭和46年環告59号、付表5	0.0003
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	<0.002	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	昭和46年環告59号、付表5	0.002
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.001
セレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	ICP質量分析法	JIS K 0102, 67.4	0.002
1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	<0.005	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	昭和46年環告59号、付表7	0.005
ほう素及びその化合物	(mg/L)	0.17	0.19	ICP質量分析法	JIS K 0102, 47.4	0.02
ふっ素及びその化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	蒸留・ランタン- アリザリンコンプレキソン発色CFA法	JIS K 0102, 34.4 JIS K 0170, 6-6.3.3	0.1
アンモニア、アンモニウム化合物	(mg/L)	13	18			
亜硝酸化合物及び硝酸化合物	(mg/L)					
・アンモニア性窒素	(mg/L)	33	37	インドフェノール青吸光光度法	JIS K 0102, 42.2	0.05
・亜硝酸性窒素	(mg/L)	<0.005	<0.005	ナフチルエチレンジアミン吸光光度法	JIS K 0102, 43.1.1	0.005
・硝酸性窒素	(mg/L)	0.56	4.0	イオンクロマトグラフ法	JIS K 0102, 43.2.5	0.05
n-ヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)	(mg/L)	<0.5	<0.5	抽出分離重量法	昭和49年環告64号、付表4	0.5
n-ヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂類含有量)	(mg/L)	<0.5	<0.5	抽出分離重量法	昭和49年環告64号、付表4	0.5
フェノール類含有量	(mg/L)	<0.05	<0.05	4-アミノアンチピリン吸光光度法	JIS K 0102, 28.1	0.05
銅含有量	(mg/L)	<0.04	<0.04	ICP質量分析法	JIS K 0102, 52.5	0.04
亜鉛含有量	(mg/L)	<0.04	<0.04	ICP質量分析法	JIS K 0102, 53.4	0.04
溶解性鉄含有量	(mg/L)	10	<0.1	ICP発光分光分析法	JIS K 0102, 57.4	0.1
溶解性マンガン含有量	(mg/L)	2.1	0.2	ICP発光分光分析法	JIS K 0102, 56.4	0.1
クロム含有量	(mg/L)	<0.05	<0.05	ICP質量分析法	JIS K 0102, 65.1.5	0.05
大腸菌群数	(個/ml)	59	1	定型的集落平均値法	昭和37年厚生省、建設省令、第1号	
燐含有量	(mg/L)	0.12	0.007	ペルオキシ二硫酸カリウム分解法	JIS K 0102, 46.3.1	0.003

注1) : 採水時の状況、大腸菌群数は計量法第107条の計量対象外項目。

注2) : アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたものと亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量である。



特定濃度計量証明書

No. 14-10112

H26-C502-003

平成26年10月24日

士別市長 牧野 勇司 殿

業務名	平成26年度 一般廃棄物最終処分場 水質分析業務
依頼者名	交付先に同じ
試料名	地下水、放流水及び原水
試料採取 機関	当社採取

野 外 科 学 株 式



〒065-0043

札幌市東区苗穂町12丁目2番39号

TEL (011) 751-5151

特定計量証明事業

北海道知事登録 第902号

認定番号 N-0061-01

環境計量士 (濃度関係)

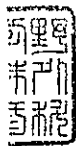
第4327号 白岩



このたび、ご依頼をいただきました試料について
下記のとおり計量の結果を証明いたします。

記

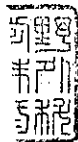
計量の対象	地下水、放流水及び原水中のダイオキシン類濃度
計量の方法	JIS K 0312 「工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法」
計量の結果	別紙記載のとおり



ダイオキシン類測定結果(水試料)

試料名	地下水上流		採水日時	平成26年9月11日			
地点名	士別市一般廃棄物最終処分場						
物質名	実測濃度Cs	定量下限値	検出下限値	毒性等価係数	毒性等量1	毒性等量2	
	pg/L	pg/L	pg/L	WHO-TEF(2006)	(pg-TEQ/L)	(pg-TEQ/L)	
ジベンゾフラン	2,3,7,8-TeCDF	ND	0.1	0.03	× 0.1	0	0.0015
	1,2,7,8-TeCDF	ND	0.1	0.03	× 0	0	0
	1,2,3,7,8-PeCDF	ND	0.1	0.03	× 0.03	0	0.00045
	2,3,4,7,8-PeCDF	ND	0.1	0.03	× 0.3	0	0.0045
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	ND	0.2	0.06	× 0.1	0	0.003
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	ND	0.2	0.06	× 0.1	0	0.003
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	ND	0.2	0.06	× 0.1	0	0.003
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	ND	0.2	0.06	× 0.1	0	0.003
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	ND	0.2	0.06	× 0.01	0	0.0003
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	ND	0.2	0.06	× 0.01	0	0.0003
	OCDF	ND	0.5	0.2	× 0.0003	0	0.00003
	Total PCDFs	-	-	-	-	0	0.01908
ダイオキシン	2,3,7,8-TeCDD	ND	0.1	0.03	× 1	0	0.015
	1,3,6,8-TeCDD	(0.05)	0.1	0.03	× 0	0	0
	1,3,7,9-TeCDD	ND	0.1	0.03	× 0	0	0
	1,2,3,7,8-PeCDD	ND	0.1	0.03	× 1	0	0.015
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	ND	0.2	0.06	× 0.1	0	0.003
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	ND	0.2	0.06	× 0.1	0	0.003
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	ND	0.2	0.06	× 0.1	0	0.003
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	ND	0.2	0.06	× 0.01	0	0.0003
	OCDD	0.5	0.5	0.2	× 0.0003	0.00015	0.00015
	Total PCDDs	-	-	-	-	0.00015	0.03945
Total (PCDFs+PCDDs)	-	-	-	-	0.00015	0.059	
コプラナーPCB	3,4,4',5'-TeCB(#81)	ND	0.2	0.06	× 0.0003	0	0.00009
	3,3',4,4'-TeCB(#77)	0.54	0.2	0.06	× 0.0001	0.000054	0.000054
	3,3',4,4',5'-PeCB(#126)	ND	0.2	0.06	× 0.1	0	0.003
	3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)	ND	0.2	0.06	× 0.03	0	0.0009
	Total non-orthoPCBs	0.54	-	-	-	0.000054	0.003963
	2',3,4,4',5'-PeCB(#123)	ND	0.2	0.06	× 0.00003	0	0.000009
	2,3',4,4',5'-PeCB(#118)	2.5	0.2	0.06	× 0.00003	0.000075	0.000075
	2,3,3',4,4'-PeCB(#105)	0.97	0.2	0.06	× 0.00003	0.0000291	0.0000291
	2,3,4,4',5'-PeCB(#114)	(0.08)	0.2	0.06	× 0.00003	0	0.0000024
	2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)	(0.12)	0.2	0.06	× 0.00003	0	0.0000036
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#156)	0.27	0.2	0.06	× 0.00003	0.0000081	0.0000081
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)	ND	0.2	0.06	× 0.00003	0	0.000009
	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)	ND	0.2	0.06	× 0.00003	0	0.000009
	Total mono-orthoPCBs	3.9	-	-	-	0.000122	0.0001209
Total コプラナーPCBs	4.5	-	-	-	0.00017	0.0041	
Total TEQ (PCDFs+PCDDs+コプラナーPCBs)						0.00032	0.063
同族体別測定結果	ジベンゾフラン	TeCDFs	0.38	0.1	0.03	---	---
	PeCDFs	0.2	0.1	0.03	---	---	
	HxCDFs	ND	0.2	0.06	---	---	
	HpCDFs	ND	0.2	0.06	---	---	
	OCDF	ND	0.5	0.2	---	---	
	Total PCDFs	0.58	---	---	---	---	
	ダイオキシン	TeCDDs	0.11	0.1	0.03	---	---
	PeCDDs	(0.04)	0.1	0.03	---	---	
	HxCDDs	(0.06)	0.2	0.06	---	---	
	HpCDDs	(0.12)	0.2	0.06	---	---	
OCDD	0.5	0.5	0.2	---	---		
Total PCDDs	0.83	---	---	---	---		
Total (PCDFs+PCDDs)		1.4	---	---	---	---	
Total (PCDFs+PCDDs+コプラナーPCBs)		5.9	---	---	---	---	

1. 実測濃度:検出下限値以上定量下限値未満の場合には“(その数値)”で、検出下限値未満の場合には“ND”と表記した。
 毒性等量1:実測濃度が定量下限値以上の場合にはその数値に、定量下限値未満の場合には0(ゼロ)としてTEFを乗じて算出した。
 毒性等量2:実測濃度が検出下限値以上の場合にはその数値に、検出下限値未満の場合には検出下限値の1/2にTEFを乗じて算出した。
 同族体の合計:実測濃度が検出下限値以上の場合にはその数値で、検出下限値未満の場合には0(ゼロ)で計算した。
2. 数値の取り扱い:実測濃度については有効数字2桁(有効数字3桁以降をJIS Z 8401丸め、検出下限の桁まで計算)とし、個々の異性体の毒性等量算出時には丸めの操作を行わなかった。異性体及び同族体の合計については、個々の数値を合算した後、有効数字2桁に丸めた。
3. その他、用語の定義はJIS K 0312によった。
4. 毒性等量(TEQ):2,3,7,8-TeCDDの毒性に換算した値。毒性等価係数はWHO-TEF(2006)を適用。
5. 毒性等量は計量法第107条の計量対象外項目。



ダイオキシン類測定結果(水試料)

試料名	地下水下流		採水日時	平成26年9月11日			
地点名	士別市一般廃棄物最終処分場						
物質名	実測濃度Cs	定量下限値	検出下限値	毒性等価係数	毒性等量1	毒性等量2	
	pg/L	pg/L	pg/L	WHO-TEF(2006)	(pg-TEQ/L)	(pg-TEQ/L)	
ジベンゾフラン	2,3,7,8-TeCDF	ND	0.1	0.03	× 0.1	0	0.0015
	1,2,7,8-TeCDF	ND	0.1	0.03	× 0	0	0
	1,2,3,7,8-PeCDF	ND	0.1	0.03	× 0.03	0	0.00045
	2,3,4,7,8-PeCDF	ND	0.1	0.03	× 0.3	0	0.0045
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	ND	0.2	0.06	× 0.1	0	0.003
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	ND	0.2	0.06	× 0.1	0	0.003
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	ND	0.2	0.06	× 0.1	0	0.003
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	ND	0.2	0.06	× 0.1	0	0.003
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	ND	0.2	0.06	× 0.01	0	0.0003
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	ND	0.2	0.06	× 0.01	0	0.0003
	OCDF	ND	0.5	0.2	× 0.0003	0	0.00003
	Total PCDFs	-	-	-	-	0	0.01908
ダイオキシン	2,3,7,8-TeCDD	ND	0.1	0.03	× 1	0	0.015
	1,3,6,8-TeCDD	ND	0.1	0.03	× 0	0	0
	1,3,7,9-TeCDD	ND	0.1	0.03	× 0	0	0
	1,2,3,7,8-PeCDD	ND	0.1	0.03	× 1	0	0.015
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	ND	0.2	0.06	× 0.1	0	0.003
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	ND	0.2	0.06	× 0.1	0	0.003
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	ND	0.2	0.06	× 0.1	0	0.003
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	ND	0.2	0.06	× 0.01	0	0.0003
	OCDD	(0.2)	0.5	0.2	× 0.0003	0	0.00006
	Total PCDDs	-	-	-	-	0	0.03936
Total (PCDFs+PCDDs)	-	-	-	-	0	0.058	
コプラナーPCB	3,4,4',5'-TeCB(#81)	ND	0.2	0.06	× 0.0003	0	0.000009
	3,3',4,4'-TeCB(#77)	0.48	0.2	0.06	× 0.0001	0.000048	0.000048
	3,3',4,4',5'-PeCB(#126)	ND	0.2	0.06	× 0.1	0	0.003
	3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)	ND	0.2	0.06	× 0.03	0	0.0009
	Total non-orthoPCBs	0.48	-	-	-	0.000048	0.003957
	2',3,4,4',5'-PeCB(#123)	ND	0.2	0.06	× 0.00003	0	0.0000009
	2,3',4,4',5'-PeCB(#118)	2.2	0.2	0.06	× 0.00003	0.000066	0.000066
	2,3,3',4,4'-PeCB(#105)	0.79	0.2	0.06	× 0.00003	0.0000237	0.0000237
	2,3,4,4',5'-PeCB(#114)	(0.06)	0.2	0.06	× 0.00003	0	0.0000018
	2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)	(0.13)	0.2	0.06	× 0.00003	0	0.0000039
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#156)	0.27	0.2	0.06	× 0.00003	0.0000081	0.0000081
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)	ND	0.2	0.06	× 0.00003	0	0.0000009
	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)	ND	0.2	0.06	× 0.00003	0	0.0000009
	Total mono-orthoPCBs	3.4	-	-	-	0.0000978	0.0001062
Total コプラナーPCBs	3.9	-	-	-	0.00015	0.0041	
Total TEQ(PCDFs+PCDDs+コプラナーPCBs)						0.00015	0.063
同族体別測定結果	ジベンゾフラン	TeCDFs	(0.07)	0.1	0.03	-	-
	PeCDFs	(0.06)	0.1	0.03	-	-	
	HxCDFs	ND	0.2	0.06	-	-	
	HpCDFs	ND	0.2	0.06	-	-	
	OCDF	ND	0.5	0.2	-	-	
	Total PCDFs	0.13	-	-	-	-	
	ダイオキシン	TeCDDs	(0.06)	0.1	0.03	-	-
	PeCDDs	(0.04)	0.1	0.03	-	-	
	HxCDDs	ND	0.2	0.06	-	-	
	HpCDDs	ND	0.2	0.06	-	-	
OCDD	(0.2)	0.5	0.2	-	-		
Total PCDDs	0.30	-	-	-	-		
Total (PCDFs+PCDDs)		0.43	-	-	-	-	
Total (PCDFs+PCDDs+コプラナーPCBs)		4.4	-	-	-	-	

- 実測濃度: 検出下限値以上定量下限値未満の場合には“(その数値)”で、検出下限値未満の場合には“ND”と表記した。
毒性等量1: 実測濃度が定量下限値以上の場合にはその数値に、定量下限値未満の場合には0(ゼロ)としてTEFを乗じて算出した。
毒性等量2: 実測濃度が検出下限値以上の場合にはその数値に、検出下限値未満の場合には検出下限値の1/2にTEFを乗じて算出した。
同族体の合計: 実測濃度が検出下限値以上の場合にはその数値で、検出下限値未満の場合には0(ゼロ)で計算した。
- 数値の取り扱い: 実測濃度については有効数字2桁(有効数字3桁以降をJIS Z 8401丸め、検出下限の桁まで計算)とし、個々の異性体の毒性等量算出時には丸めの操作を行わなかった。異性体及び同族体の合計については、個々の数値を合算した後、有効数字2桁に丸めた。
- その他、用語の定義はJIS K 0312によった。
- 毒性等量(TEQ): 2,3,7,8-TeCDDの毒性に換算した値。毒性等価係数はWHO-TEF(2006)を適用。
- 毒性等量は計量法第107条の計量対象外項目。

ダイオキシン類測定結果(水試料)

試料名	放流水		採水年月日	平成26年9月11日			
地点名	士別市一般廃棄物最終処分場						
物質名		実測濃度Cs pg/L	定量下限値 pg/L	検出下限値 pg/L	毒性等価係数 WHO-TEF(2006)	毒性等量 (pg-TEQ/L)	
異 性 体 別 測 定 結 果	ジ ベ ン ソ フ ラ ン	2,3,7,8-TeCDF	ND	0.1	0.03	× 0.1	0
		1,2,3,7,8-PeCDF	ND	0.1	0.03	× 0.03	0
		2,3,4,7,8-PeCDF	ND	0.1	0.03	× 0.3	0
		1,2,3,4,7,8-HxCDF	ND	0.2	0.06	× 0.1	0
		1,2,3,6,7,8-HxCDF	ND	0.2	0.06	× 0.1	0
		1,2,3,7,8,9-HxCDF	ND	0.2	0.06	× 0.1	0
		2,3,4,6,7,8-HxCDF	ND	0.2	0.06	× 0.1	0
		1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	ND	0.2	0.06	× 0.01	0
		1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	ND	0.2	0.06	× 0.01	0
		OCDF	ND	0.5	0.2	× 0.0003	0
Total PCDFs		-	-	-	-	0	
異 性 体 別 測 定 結 果	ダ イ オ キ シ ン	2,3,7,8-TeCDD	ND	0.1	0.03	× 1	0
		1,2,3,7,8-PeCDD	ND	0.1	0.03	× 1	0
		1,2,3,4,7,8-HxCDD	ND	0.2	0.06	× 0.1	0
		1,2,3,6,7,8-HxCDD	ND	0.2	0.06	× 0.1	0
		1,2,3,7,8,9-HxCDD	ND	0.2	0.06	× 0.1	0
		1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	ND	0.2	0.06	× 0.01	0
		OCDD	(0.2)	0.5	0.2	× 0.0003	0
		Total PCDDs	-	-	-	-	0
Total (PCDFs+PCDDs)		-	-	-	-	0	
異 性 体 別 測 定 結 果	コ プ ラ ナー P C B	3,4,4',5'-TeCB(#81)	ND	0.2	0.06	× 0.0003	0
		3,3',4,4'-TeCB(#77)	0.73	0.2	0.06	× 0.0001	0.000073
		3,3',4,4',5'-PeCB(#126)	ND	0.2	0.06	× 0.1	0
		3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)	ND	0.2	0.06	× 0.03	0
		Total non-orthoPCBs	0.73	-	-	-	0.000073
	コ プ ラ ナー P C B	2',3,4,4',5'-PeCB(#123)	ND	0.2	0.06	× 0.00003	0
		2,3',4,4',5'-PeCB(#118)	4	0.2	0.06	× 0.00003	0.00012
		2,3,3',4,4'-PeCB(#105)	1.4	0.2	0.06	× 0.00003	0.000042
		2,3,4,4',5'-PeCB(#114)	(0.07)	0.2	0.06	× 0.00003	0
		2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)	(0.16)	0.2	0.06	× 0.00003	0
		2,3,3',4,4',5'-HxCB(#156)	0.32	0.2	0.06	× 0.00003	0.0000096
		2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)	ND	0.2	0.06	× 0.00003	0
		2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)	ND	0.2	0.06	× 0.00003	0
		Total mono-orthoPCBs	6.0	-	-	-	0.0001716
	Total コプラナーPCBs		6.7	-	-	-	0.00024
Total TEQ(PCDFs+PCDDs+コプラナーPCBs)					0.00024		
同 族 体 別 測 定 結 果	ジ ベ ン ソ フ ラ ン	TeCDFs	(0.08)	0.1	0.03	---	
		PeCDFs	(0.04)	0.1	0.03	---	
		HxCDFs	ND	0.2	0.06	---	
		HpCDFs	ND	0.2	0.06	---	
		OCDF	ND	0.5	0.2	---	
		Total PCDFs	0.12	---	---	---	
	ダ イ オ キ シ ン	TeCDDs	0.16	0.1	0.03	---	
		PeCDDs	(0.03)	0.1	0.03	---	
		HxCDDs	ND	0.2	0.06	---	
		HpCDDs	ND	0.2	0.06	---	
OCDD	(0.2)	0.5	0.2	---			
Total PCDDs	0.39	---	---	---			
Total (PCDFs+PCDDs)		0.51	---	---	---		
Total (PCDFs+PCDDs+コプラナーPCBs)		7.2	---	---	---		

1. 実測濃度:検出下限値以上定量下限値未満の場合には“(その数値)”で、検出下限値未満の場合には“ND”と表記した。
毒性等量:実測濃度が定量下限値以上の場合にはその数値に、定量下限値未満の場合には0(ゼロ)としてTEFを乗じて算出した。
同族体の合計:実測濃度が検出下限値以上の場合にはその数値で、検出下限値未満の場合には0(ゼロ)で計算した。
2. 数値の取り扱い:実測濃度については有効数字2桁(有効数字3桁以降をJIS Z 8401丸め、検出下限の桁まで計算)とし、個々の異性体の毒性等量算出時には丸めの操作を行わなかった。異性体及び同族体の合計については、個々の数値を合算した後、有効数字2桁に丸めた。
3. その他、用語の定義はJIS K 0312によった。
4. 毒性等量(TEQ):2,3,7,8-TeCDDの毒性に換算した値。毒性等価係数はWHO-TEF(2006)を適用。
5. 毒性等量は計量法第107条の計量対象外項目。

ダイオキシン類測定結果(水試料)

試料名		原水	採水年月日	平成26年9月11日			
地点名		士別市一般廃棄物最終処分場					
物質名		実測濃度Cs pg/L	定量下限値 pg/L	検出下限値 pg/L	毒性等価係数 WHO-TEF(2006)	毒性等量 (pg-TEQ/L)	
異 性 体 別 測 定 結 果	ジ ベン ゾ フ ラン	2,3,7,8-TeCDF	(0.04)	0.1	0.03	× 0.1	0
		1,2,3,7,8-PeCDF	ND	0.1	0.03	× 0.03	0
		2,3,4,7,8-PeCDF	(0.03)	0.1	0.03	× 0.3	0
		1,2,3,4,7,8-HxCDF	ND	0.2	0.06	× 0.1	0
		1,2,3,6,7,8-HxCDF	ND	0.2	0.06	× 0.1	0
		1,2,3,7,8,9-HxCDF	ND	0.2	0.06	× 0.1	0
		2,3,4,6,7,8-HxCDF	ND	0.2	0.06	× 0.1	0
		1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	0.23	0.2	0.06	× 0.01	0.0023
		1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	ND	0.2	0.06	× 0.01	0
		OCDF	0.7	0.5	0.2	× 0.0003	0.00021
Total PCDFs		-	-	-	-	0.00251	
異 性 体 別 測 定 結 果	ダイ オキ シン	2,3,7,8-TeCDD	ND	0.1	0.03	× 1	0
		1,2,3,7,8-PeCDD	ND	0.1	0.03	× 1	0
		1,2,3,4,7,8-HxCDD	ND	0.2	0.06	× 0.1	0
		1,2,3,6,7,8-HxCDD	(0.06)	0.2	0.06	× 0.1	0
		1,2,3,7,8,9-HxCDD	ND	0.2	0.06	× 0.1	0
		1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	1.2	0.2	0.06	× 0.01	0.012
		OCDD	22	0.5	0.2	× 0.0003	0.0066
		Total PCDDs	-	-	-	-	0.0186
Total (PCDFs+PCDDs)		-	-	-	-	0.021	
異 性 体 別 測 定 結 果	コ ブ ラ ナー P C B	3,4,4',5'-TeCB(#81)	0.55	0.2	0.06	× 0.0003	0.000165
		3,3',4,4'-TeCB(#77)	15	0.2	0.06	× 0.0001	0.0015
		3,3',4,4',5'-PeCB(#126)	0.28	0.2	0.06	× 0.1	0.028
		3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)	ND	0.2	0.06	× 0.03	0
		Total non-orthoPCBs	16	-	-	-	0.029665
		2',3,4,4',5'-PeCB(#123)	2.4	0.2	0.06	× 0.00003	0.000072
		2,3',4,4',5'-PeCB(#118)	160	0.2	0.06	× 0.00003	0.0048
		2,3,3',4,4'-PeCB(#105)	58	0.2	0.06	× 0.00003	0.00174
		2,3,4,4',5'-PeCB(#114)	3.3	0.2	0.06	× 0.00003	0.000099
		2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)	5.4	0.2	0.06	× 0.00003	0.000162
		2,3,3',4,4',5-HxCB(#156)	15	0.2	0.06	× 0.00003	0.00045
		2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)	3.6	0.2	0.06	× 0.00003	0.000108
		2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)	0.83	0.2	0.06	× 0.00003	0.0000249
		Total mono-orthoPCBs	250	-	-	-	0.0074559
Total コブラナー-PCBs	260	-	-	-	0.037		
Total TEQ(PCDFs+PCDDs+コブラナー-PCBs)		0.058					
同 族 体 別 測 定 結 果	ジ ベン ゾ フ ラン	TeCDFs	1.4	0.1	0.03	--	
		PeCDFs	0.92	0.1	0.03	--	
		HxCDFs	0.42	0.2	0.06	--	
		HpCDFs	0.67	0.2	0.06	--	
		OCDF	0.7	0.5	0.2	--	
		Total PCDFs	4.1	--	--	--	
	ダイ オキ シン	TeCDDs	11	0.1	0.03	--	
		PeCDDs	1.7	0.1	0.03	--	
		HxCDDs	1.2	0.2	0.06	--	
		HpCDDs	2.9	0.2	0.06	--	
OCDD	22	0.5	0.2	--			
Total PCDDs	39	--	--	--			
Total (PCDFs+PCDDs)		43	--	--	--		
Total (PCDFs+PCDDs+コブラナー-PCBs)		310	--	--	--		

1. 実測濃度:検出下限値以上定量下限値未満の場合には“(その数値)”で、検出下限値未満の場合には“ND”と表記した。
毒性等量:実測濃度が定量下限値以上の場合にはその数値に、定量下限値未満の場合には0(ゼロ)としてTEFを乗じて算出した。
同族体の合計:実測濃度が検出下限値以上の場合にはその数値で、検出下限値未満の場合には0(ゼロ)で計算した。
2. 数値の取り扱い:実測濃度については有効数字2桁(有効数字3桁以降をJIS Z 8401丸め、検出下限の桁まで計算)とし、個々の異性体の毒性等量算出時には丸めの操作を行わなかった。異性体及び同族体の合計については、個々の数値を合算した後、有効数字2桁に丸めた。
3. その他、用語の定義はJIS K 0312によった。
4. 毒性等量(TEQ):2,3,7,8-TeCDDの毒性に換算した値。毒性等価係数はWHO-TEF(2006)を適用。
5. 毒性等量は計量法第107条の計量対象外項目。